



MIKIKOGYO CO.,LTD.

第58期 株主通信

2019年1月1日から2019年12月31日まで

まちの未来の幹になる。

Become the future of the "MIKI" of the city



美樹工業株式会社

証券コード：1718

01

経営方針には全員が参画し
経営計画は必らず達成する会社

02

お客さまから満足と
信頼をいただき
お客さまに感動を与える会社

03

社会に責任をもち
社会に容認される会社

04

情報を共有し情報を開示し
経営の透明性を誇れる会社

05

地域に奉仕貢献し
地域に密着した会社

06

環境問題に
真剣に進歩的に取り組む会社

07

脱請負を目ざし
企画事業 提案受注を目ざす会社

08

礼儀作法 規則 約束を守り
社格の向上に努める会社

09

相互信頼と切磋琢磨が
共存する会社

10

無事故 無災害を継続する会社

人と社会に選ばれる美樹工業を目指します。

平素は当社グループ事業に格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第58期連結会計年度（2019年1月1日から2019年12月31日まで）の事業の概況をご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の影響等による海外経済の減速から外需が弱含みの状況で推移しましたが、雇用・所得の改善に加えて消費増税の対策措置により景気は緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、英国のEU離脱問題などの影響による経済の不確実性等、留意が必要な状況が続いています。

建設業界におきましては、分譲マンション等の住宅着工戸数は減少しているものの、既存建物の維持・修繕工事、省エネルギー対策や防災機能に関する工事は堅調に推移しております。しかしながら、建設資材や労務費の高騰に加えて、人材不足の問題は依然として解消されておらず、厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループの業績につきましては、当社の建設事業セグメントにおいて工事の進捗率の影響から完

成工事高が減少したものの、設備事業セグメントにおいて工事の進捗による完成工事高の増加や連結子会社であるセキスイハイム山陽株式会社及び株式会社リブライフの売上高の増加に伴い、連結売上高は前年同期比1.4%増の29,887百万円となりました。

利益につきましては、売上高の増加により、連結営業利益は前年同期比1.8%増の1,344百万円、連結経常利益は前年同期比6.1%増の1,371百万円となりました。また、賃貸不動産物件の売却に伴う固定資産売却益の計上に伴い、税金等調整前当期純利益は前年同期比40.9%増の1,555百万円となり、法人税等合計439百万円、非支配株主に帰属する当期純利益44百万円を加減した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は前年同期比50.3%増の1,071百万円となりました。

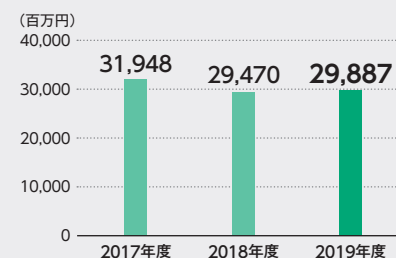
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 岡田 尚一郎

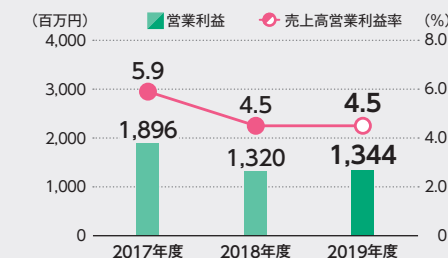
財務ハイライト

Financial Highlights

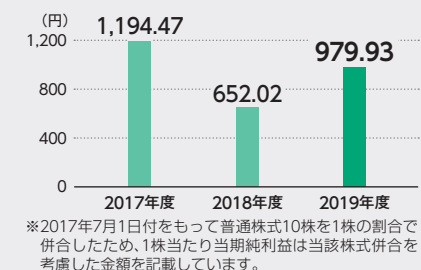
売上高



営業利益・売上高営業利益率



1株当たり当期純利益



= POINT =

1 資産合計

当社において事業用資産を売却したことに伴い、有形固定資産が減少したこと等により、27,678百万円（前連結会計年度末は29,085百万円）となりました。

2 負債合計

事業用資産の売却に伴う資金を有利子負債の返済に充当し、長期借入金等が減少したことにより、13,265百万円（前連結会計年度末は15,675百万円）となりました。

3 純資産合計

親会社株主に帰属する当期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加等により、14,413百万円（前連結会計年度末は13,410百万円）となりました。

4 売上高

当社の建設事業セグメントにおいて工事の進捗率の影響から完成工事高が減少したものの、設備事業セグメントにおいて工事の進捗による完成工事高の増加や連結子会社であるセキスイハイム山陽株式会社及び株式会社リブライフの売上高の増加に伴い、連結売上高は前年同期比1.4%増の29,887百万円となりました。

5 利益

売上高の増加により、連結営業利益は前年同期比1.8%増の1,344百万円、連結経常利益は前年同期比6.1%増の1,371百万円となりました。また、賃貸不動産物件の売却に伴う固定資産売却益の計上に伴い、税金等調整前当期純利益は前年同期比40.9%増の1,555百万円となり、法人税等合計439百万円、非支配株主に帰属する当期純利益44百万円を加減した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は前年同期比50.3%増の1,071百万円となりました。

連結貸借対照表（要旨） (単位：千円)

科 目	前連結会計年度 (2018年12月31日現在)	当連結会計年度 (2019年12月31日現在)
資産の部		
流動資産	12,220,084	12,228,287
固定資産	16,865,570	15,450,549
有形固定資産	15,241,399	13,883,943
無形固定資産	116,496	60,907
投資その他の資産	1,507,674	1,505,698
1 資産合計	29,085,654	27,678,836
負債の部		
流動負債	9,851,628	9,050,486
固定負債	5,823,713	4,214,604
2 負債合計	15,675,342	13,265,090
純資産の部		
株主資本	11,709,608	12,671,317
資本金	764,815	764,815
資本剰余金	705,825	705,825
利益剰余金	10,349,090	11,311,055
自己株式	△110,121	△110,378
その他の包括利益累計額	46,129	51,863
非支配株主持分	1,654,573	1,690,565
3 純資産合計	13,410,312	14,413,746
負債純資産合計	29,085,654	27,678,836

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書（要旨） (単位：千円)

科 目	前連結会計年度 (2018年1月1日から 2018年12月31日まで)	当連結会計年度 (2019年1月1日から 2019年12月31日まで)
4 売上高	29,470,596	29,887,483
売上原価	23,199,925	23,458,463
売上総利益	6,270,671	6,429,020
販売費及び一般管理費	4,950,571	5,084,588
5 営業利益	1,320,100	1,344,431
営業外収益	54,034	67,155
営業外費用	81,559	40,254
5 経常利益	1,292,575	1,371,332
特別利益	2,809	483,408
特別損失	190,915	298,987
税金等調整前当期純利益	1,104,470	1,555,753
法人税、住民税及び事業税	420,454	458,960
法人税等調整額	△52,566	△19,155
当期純利益	736,582	1,115,947
非支配株主に帰属する当期純利益	23,758	44,657
5 親会社株主に帰属する当期純利益	712,823	1,071,290

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨） (単位：千円)

科 目	前連結会計年度 (2018年1月1日から 2018年12月31日まで)	当連結会計年度 (2019年1月1日から 2019年12月31日まで)
6 営業活動による キャッシュ・フロー	1,351,816	1,361,456
7 投資活動による キャッシュ・フロー	540,029	1,155,211
8 財務活動による キャッシュ・フロー	△1,490,279	△2,015,997
現金及び現金同等物の 増減額（△は減少）	401,565	500,671
現金及び現金同等物の 期首残高	1,509,098	1,910,664
現金及び現金同等物の 期末残高	1,910,664	2,411,335

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書 当連結会計年度（2019年1月1日から2019年12月31日まで） (単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			非支配 株主持分	純資産 合 計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	764,815	705,825	10,349,090	△110,121	11,709,608	54,427	△8,297	46,129	1,654,573	13,410,312
当期変動額										
剰余金の配当			△109,324		△109,324					△109,324
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,071,290		1,071,290					1,071,290
自己株式の取得				△257	△257					△257
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）						6,959	△1,225	5,733	35,991	41,725
当期変動額合計	－	－	961,965	△257	961,708	6,959	△1,225	5,733	35,991	1,003,434
当期末残高	764,815	705,825	11,311,055	△110,378	12,671,317	61,386	△9,522	51,863	1,690,565	14,413,746

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

= POINT =

6 営業活動によるキャッシュ・フロー

仕入債務の減少532百万円及び固定資産売却益454百万円等の減少要因がありますが、税金等調整前当期純利益1,555百万円及びたな卸資産の減少556百万円等の増加要因により、資金は1,361百万円の増加（前連結会計年度は1,351百万円の増加）となりました。

7 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出419百万円等の減少要因がありますが、有形固定資産の売却による収入1,537百万円等の増加要因により、資金は1,155百万円の増加（前連結会計年度は540百万円の増加）となりました。

8 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入れによる収入420百万円等の増加要因がありますが、長期借入金の返済による支出1,839百万円及び短期借入金の減少380百万円等の減少要因により、資金は2,015百万円の減少（前連結会計年度は1,490百万円の減少）となりました。

建設事業

建設事業は、美樹工業の原点です。創業以来60年以上にわたり施工を通じて発注者との信頼関係を深め、コンスタントな受注獲得、特命受注、シリーズ化工事を進めてまいりました。スポット受注が大勢を占める建設業界において、業績の安定化、他社との差別化につながっています。



部門別概況

建設事業につきましては、工事の進捗等による影響に伴い、売上高は前年同期と比較して3.4%減の10,840百万円となりました。営業利益につきましては、工事原価の低減に努めた影響から、前年同期比4.2%増の641百万円となりました。

設備事業

設備事業は、大阪ガス㈱の指定工事会社としてガス内管工事・ガス機器等の販売施工を行うとともに、生活に欠かせない給排水衛生設備や空調設備工事も行っております。また、連結子会社三樹エンジニアリング㈱では、大阪ガス㈱のサービスショップとして、エネファームやガスヒーポン、カワック、温水床暖房などの販売を行っております。



部門別概況

設備事業につきましては、当社において工事の進捗等による影響に伴い、売上高は前年同期比10.1%増の5,288百万円、営業利益は前年同期比10.1%増の204百万円となりました。

住宅事業

当社グループの大きな柱へと成長した住宅事業では、連結子会社セキスイハイム山陽㈱におきましては、積水化学工業㈱のユニット住宅「セキスイハイム」「セキスイツーユーホーム」の販売、施工を行うとともに、連結子会社㈱リブライフにおきまして、外張断熱工法の木造デザイン住宅「リパーロ」等の販売、施工を行っております。

部門別概況

住宅事業につきましては、連結子会社であるセキスイハイム山陽㈱において分譲用地の売上が増加した影響等から、売上高は前年同期比3.1%増の11,499百万円となりました。しかしながら、販売費及び一般管理費の増加等による影響から、営業損失117百万円（前年同期は営業損失186百万円）となりました。



貸借対照表（要旨）

（単位：千円）

科 目	前事業年度 (2018年12月31日現在)	当事業年度 (2019年12月31日現在)
資産の部		
流動資産	6,421,774	6,952,645
固定資産	10,319,322	8,803,160
有形固定資産	9,261,113	7,804,021
無形固定資産	110,595	55,559
投資その他の資産	947,613	943,580
資産合計	16,741,096	15,755,806
負債の部		
流動負債	5,021,845	3,756,614
固定負債	2,458,709	1,843,588
負債合計	7,480,554	5,600,202
純資産の部		
株主資本	9,208,178	10,096,668
資本金	764,815	764,815
資本剰余金	705,825	705,825
利益剰余金	7,847,659	8,736,407
自己株式	△110,121	△110,378
評価・換算差額等	52,363	58,935
その他有価証券評価差額金	52,363	58,935
純資産合計	9,260,541	10,155,603
負債純資産合計	16,741,096	15,755,806

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書（要旨）

（単位：千円）

科 目	前事業年度 (2018年1月1日から 2018年12月31日まで)	当事業年度 (2019年1月1日から 2019年12月31日まで)
売上高	16,224,102	16,339,373
売上原価	13,604,381	13,646,226
売上総利益	2,619,721	2,693,147
販売費及び一般管理費	1,500,483	1,532,398
営業利益	1,119,237	1,160,749
営業外収益	40,523	41,767
営業外費用	44,426	19,156
経常利益	1,115,334	1,183,360
特別利益	—	454,319
特別損失	156,055	263,745
税引前当期純利益	959,278	1,373,934
法人税、住民税及び事業税	313,629	371,597
法人税等調整額	1,728	4,265
当期純利益	643,920	998,071

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

利益配分に関する方針

配当金について

当社は、企業価値のさらなる向上を目指しな

がら株主の皆様へ適切な利益還元を行うこと

を経営上の重要課題と位置づけており、安定

的かつ継続的な利益配分と将来の事業展開に

備えるための内部留保の充実により安定した

経営基盤を築くことで企業体質の強化を図る

ことを基本方針としております。

これらを総合的に勘案した上で、当期の期末

配当につきましては、株主の皆様への利益還

元として、特別配当40円を増配し、普通配当

と合わせて1株当たり90円といたします。こ

の結果、年間配当は、1株当たり140円（う

ち中間配当50円）といたします。

完成工事一覧	
工事名	施主名
国道175号稲畑地区 歩道設置工事	近畿地方整備局
福崎駅周辺整備（その2） 工事	福崎町
特別養護老人ホームオレンジ神戸 新築工事	社会福祉法人恵愛園
サムティ西区本田1丁目 新築工事	サムティ(株)
神戸工場 新築工事	(株)二川工業製作所
西宮上ヶ原NKビル 新築工事	JR西日本不動産開発(株)
豊中市小曽根5丁目ワンルーム 新築工事	エスリード(株)
淀川区塚本3丁目 新築工事	エスリード(株)
小野グラウンドクラブハウス 新築工事	兵庫県信用農業協同組合連合会



▲ 淀川区塚本3丁目 新築工事
(エスプレイス塚本アーバンレジデンス)



▲ 豊中市小曽根5丁目ワンルーム 新築工事
(エスプレイス江坂レジデンス)



▲ 小野グラウンドクラブハウス 新築工事



▲ 福崎駅周辺整備（その2） 工事



▲ 特別養護老人ホームオレンジ神戸 新築工事



▲ (株)二川工業製作所 神戸工場 新築工事

受注工事一覧	
工事名	施主名
中寺北条線中津橋 補修・耐震補強工事（その2）	兵庫県
南部エリア学校給食センター 整備及び運営事業	姫路市
たつの市本庁舎 建設工事	たつの市
神戸山田郵便局 模様替工事	日本郵便(株)
サンテックパワージャパン神埼太陽光発電所 設置工事	S-Power神埼(有)
尼崎ラグール 新築工事	社会福祉法人弘道福祉会
京都東九条室町NKビル 新築工事	JR西日本不動産開発(株)
広畑工場 I 期工事	蔦機械金属(株)
熊谷上池 水上太陽光発電所 建設工事	リコーリース(株)

本店新社屋新築工事 着工のお知らせ



新社屋 完成イメージ

兵庫県姫路市にあります当社社屋は、築後約50年が経過し老朽化したため、オフィス環境の改善及び業務効率の向上の観点から、同じ姫路市内に新社屋を建設しております。

本店新社屋新築工事に伴い、姫路市内に土地を取得し、昨年11月に地鎮祭が執り行われ、工事の安全を祈願いたしました。

新社屋の竣工及び移転は2021年春頃の予定です。

株主優待制度のご案内

① 対象株主

毎年6月30日及び12月31日時点で、1単元以上保有の株主様を対象といたします。

② 優待内容

(株)サラダコスモの商品の詰め合わせ
(国産ちこり、緑豆もやしなど)

③ お届け時期

9月末頃と3月末頃の発送を予定しております。



※内容が異なる場合がございます。

■ 会社情報

商 号	美樹工業株式会社
英 文 商 号	MIKIKOGYO CO.,LTD.
設 立	1962年1月
資 本 金	7億6,481万円
従 業 員 数	269名
主 な 取 引 銀 行	三菱UFJ銀行 三井住友銀行 みずほ銀行 りそな銀行 トマト銀行

■ 役員 (2020年3月25日現在)

代 表 取 締 役 社 長	岡 田 尚 一 郎
常 務 取 締 役	魚 澤 誠 治
取 締 役	小 川 洋 市
取 締 役	山 下 直 彦
取 締 役	瀬 川 典 弘
取 締 役	岡 成 一
取 締 役	園 田 学
取 締 役	寺 本 真 裕 美
監 査 役	三 木 立 子
監 査 役	和 泉 洋
監 査 役	山 本 雅 春

■ 事業所

本 店	兵庫県姫路市東延末二丁目50番地
大 阪 支 店	大阪市中央区道修町三丁目6番1号
神 戸 支 店	神戸市中央区港島中町一丁目1番地の3

■ 株式の状況

発行可能株式総数	: 4,000,000株
発行済株式の総数	: 1,153,263株
株主数	: 1,737名

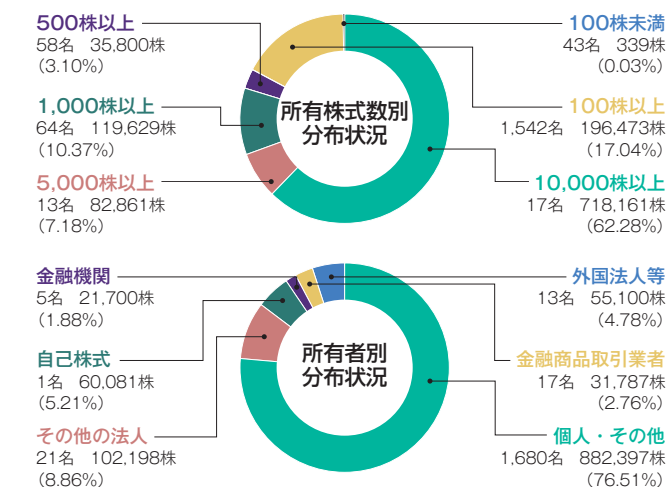
■ 大株主の状況

株 主 名	持 株 数	持株比率
三 木 佳 美	167,050株	15.28%
三 木 博 也	151,760株	13.88%
有 限 会 社 フ レ ン ド 商 会	70,698株	6.47%
内 藤 征 吾	34,000株	3.11%
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG / JASDEC / ACCT BP2S DUBLIN CLIENTS - AIFM	27,600株	2.52%
平 野 勝 也	26,800株	2.45%
中 田 純 夫	24,050株	2.20%
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	22,400株	2.05%
三 木 立 子	21,421株	1.96%
福 本 久 幸	20,700株	1.89%

(注1) 上記のほか、自己株式が60,081株あります。

(注2) 持株比率の算定にあたっては、発行済株式の総数から自己株式の数を除いております。

■ 株式分布



株 主 メ モ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	3月中
配当金受領株主確定日	期末配当金 12月31日 中間配当金 6月30日
株主名簿管理人 (特別口座の口座管理機関)	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話：0120-094-777（通話料無料）
上 場 市 場	東京証券取引所JASDAQ市場
公 告 掲 載 新 聞	日本経済新聞 貸借対照表及び損益計算書にかかる情報は当社ホームページに掲載しております。 当社ホームページ：https://www.mikikogyo.co.jp/

ご注意

1. 株主様の住所変更、買取請求、配当金受領方法のご指定その他各種お手続きにつきましては、原則、口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取り扱いいたします。
ホームページアドレス <https://www.tr.mufg.jp/daikou/>
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



美樹工業株式会社